

担い手確保へ「働き方改革」と「生産性向上」を更に推進

国土交通省九州地方整備局長 藤巻 浩之



年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆さまには日頃より、九州地方整備局の進める国土交通

長崎県をはじめとする北部九州での災害が発生しました。今後も河川管理者による河川整備等の事前防災対策を加速化させることに加え、流域のあらゆる関係者が連携して減災・防災に取り組み流域治水を推進していきます。

また、九州の更なる発展のために安全・安心の確保とともに、ストック効果の高いインフラ整備・活用が重要です。令和4年度には、有明海沿岸道路の大野島IC（仮称）諸富ICの1・7km区間が開通予定であり、三池港と佐賀国際空港までの所要時間が更に短縮されます。

建設産業は、平時時のみならず、地域の守り手として、

災害後の復旧・復興を担う、地域にとつて欠かすことのできない産業分野であり、若者が希望を持つて働き続けることができる業界となることが大変重要です。

地域の建設業を維持・発展させるためには、担い手確保が何よりも重要であり、「新・担い手3法」に基づいた週休2日をはじめとする「働き方改革」や、ICT活用工事などによる「生産性向上」の取り組みを、更に推進していく所存です。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして、実り多い年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

強靱な地域づくりのために取り組む「流域治水」

筑後川河川事務所長 吉田 大



明けましておめでとうございます。建設業界の皆様には、地域のインフラ整備やメンテナンスの担い手であると同時に、地域経済・雇用を支え、災害時には最前線で安全・安心の確保を担うなど地域の守り手としての大きな役割を担っていただいております。この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、年始にあたり昨年来振返りますと、八月十一日から十五日にかけ、前線が九州付近に停滞し、筑後川・矢部川流域では広い範囲で長時間にわたる強い雨が継続し、筑後川下流域では四十八時間雨量が観測史上最大の値を記録しました。

支川城原川の日出来橋観測所において計画高水位を超過、本川の荒瀬観測所及び支川巨瀬川の中央橋観測所において氾濫危険水位を超過しました。また、久留米市を中心とし内水被害が多数発生し、多くの方々が被害にあわれま

した。

地球温暖化の影響を受けた気象状況の中、国においては従来の河道内に洪水を抑え込む治水に加え、流域の被害を最小限に抑え被災後に迅速に生活・経済レベルが回復する強靱な地域づくりのため、河川への流出を抑制する取り組みや防災教育など、流域の関係者が一体となって取り組む「流域治水」を進めています。

当事務所においても、流域の旗振り役・けん引役として「流域治水企画室」が十月より本格的に始動したところです。建設業界の皆様のご協力・ご

尽力をいただきつつ、強靱な

流域づくりに努めてまいりました。

なお、令和五年には、大正十二年に内務省筑後川改修事務所が設置され筑後川本格改修がはじまって百年目の節目の年となります。あらためて筑後川の治水・利水の歴史を振り返るとともに、豊かな筑後川の地域資源を活用しつつこれからの筑後川の河川管理はどうあるべきか、皆さまとも考える契機となれと思います。

皆様のご健勝と益々のご発展を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



想いをつなぎ 夢ある未来へ

黒木建設株式会社

KUROKI Construction Co., Ltd.

代表取締役社長 黒木 祐一郎

本社／佐賀県伊万里市松島町100-1 TEL(0955)22-7111 <http://www.kurokinet.co.jp/>
支店／嬉野支店・福岡支店



MSA-QS-3546
MSA-ES-0740
MSA-SS-0151
ISO-9001-14001
45001

ものづくり 街づくり 環境づくり 皆さまの夢をカタチに



株式会社 中野建設

代表取締役社長 中野 武志

本社 〒840-8588 佐賀市水ヶ江二丁目11-23



世紀を越えてふるさと造りのお手伝い。
創業明治26年

森永建設株式会社

代表取締役社長 森永 浩通

本社／佐賀県佐賀市久保田町大字徳万48-1 TEL.0952-68-2155 FAX.0952-68-4527
[E-mail] info@morinaga-1893.co.jp



新しいこと挑戦しよう。Try something new

富士建設株式会社

代表取締役 溝口隆治

所在地 佐賀県杵島郡白石町大字遠江303-13 TEL:0952-84-2217 FAX:0952-84-6658
<http://www.fuji-com.jp/>